

防衛装備庁仕様書

			1 / 4
品 件 名	廃棄物の処理	仕様書番号	T-AD-07-031
		作成年月日	令和 7 年 1 1 月 1 2 日
		作成部課名	長官官房装備開発官（統合装備担当） 付第 1 開発チーム

1 総 則

1. 1 適用範囲

この仕様書は防衛装備庁より排出される産業廃棄物の収集運搬等処理作業（以下、「本作業」という。）について規定する。

1. 2 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書提出時における最新版とする。

- （１）環境基本法（平成 5 年法律第 9 1 号）
- （２）循環型社会形成推進基本法（平成 1 2 年法律第 1 1 0 号）
- （３）廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 4 5 年法律第 1 3 7 号）
- （４）廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和 4 9 年政令第 3 0 0 号）
- （５）廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則（昭和 4 6 年厚生省令第 3 5 号）
- （６）資源の有効な利用の促進に関する法律（平成 3 年法律第 4 8 号）
- （７）資源の有効な利用の促進に関する法律施行令（平成 3 年政令第 3 2 7 号）

2 役務に関する要求

2. 1 概 要

本作業は、防衛装備庁より排出される産業廃棄物について法令に則り適正に収集運搬等処理及び廃棄するものである。

2. 2 作業内容

- 1. 2 項に基づき、2. 3 項に示す廃棄物品について、以下の作業を実施すること。
 - （１）2. 5 項において 1 日（1 日あたり 7 時間）以内に収集すること。
 - （２）解体及び廃棄をするため、適切な場所へ運搬すること。
 - （３）省庁名（防衛省、防衛装備庁等）及び製造会社の銘板等がある場合は、読み取れないような処理をすること。
 - （４）修理若しくは復元が不可能な状態となるよう物理的に破壊すること。また、破壊処理の概要が分かる状況を撮影し、検査実施前に提示後、提出すること。
 - （５）2. 2 項（３）、（４）のとおり解体した後、廃棄すること。
 - （６）4. 1 項のとおり提出書類等を提出すること。

2. 3 引渡物品

別紙「廃棄物品一覧表」のとおり。

2. 4 引渡場所

防衛装備庁航空装備研究所土浦支所（茨城県稲敷郡阿見町掛馬 1 9 7 0）細部は別表「集積場所」参照のこと。

2. 5 引渡時期

契約締結日から官の指定する 1 日（0 9 : 3 0 ~ 1 8 : 1 5）。

3 検 査

- (1) 2. 2 項 (1) について、官の立会いのもと実施する。
- (2) 2. 2 項 (5) について、表 2 番号 3 により実施する。

4 その他の指示

4. 1 提出書類等

提出書類等は表 2 のとおりとする。

表 2 提出書類

番号	名 称	部数	提出時期	備 考
1	産業廃棄物管理票 A 票	1 部	廃棄物品受領時	
2	産業廃棄物管理票 B2 票	1 部	運搬終了時	処分終了時
3	産業廃棄物管理票 D 票	1 部	検査実施前	
4	産業廃棄物管理票 E 票	1 部	最終処分終了時	2.2 項 (3)、(4) 及び 2.4 項別表の画像を添付すること。
5	廃棄記録集	1 部		

4. 2 その他

- (1) 作業に必要な車両、重機、器材類については、契約相手方において準備すること。
- (2) 引渡場所での物品の搬出及び車両の運行中に施設、機材等に損傷等を与えた場合は、速やかに官及び引渡場所管理者へ報告するとともに、契約相手方の責任において現状を復すること。
- (3) 本作業を履行するにあたり、官の保有する施設、機材等を使用する必要がある場合は、あらかじめ官と調整の上、官の規則等を遵守し、無償で支援を受けることができるものとする。
- (4) 本作業を実施するに当たり、詳細にわたり官及び引渡場所管理者と密接な関係を保ち、それぞれの規則を遵守し良好な結果が得られるように努めること。
- (5) この仕様書について疑義が生じた場合は、速やかに官と協議するものとする。

廃棄物品一覧表

番号	品名	寸法 (L×W×H) 【c m】			総質量 【k g】	構成素材重量 (k g)					数量	備考
						雑金属	プラスチック	繊維	木材	その他		
1	誘導弾模擬標的のうち発射管制装置のうち 発射管制装置本体のうち発射制御部のうち 発射制御部本体のうち 誘導弾電源、インタフェース制御器	100	140	180	320	320					1	金属製ラック×1 は外数
2	誘導弾模擬標的のうち発射管制装置のうち 発射管制装置本体のうち発射制御部のうち 発射制御部本体のうち 附属品	55	55	50	20	15		1		4	1	段ボール×1は外 数
3	誘導弾模擬標的のうち発射管制装置のうち 発射管制装置本体のうち発射制御部のうち A C電源ケーブル、D C電源ケーブル	73	55	70	40					40	1	段ボール×1は外 数
4	誘導弾模擬標的のうち発射管制装置のうち 発射管制装置本体のうち接続ケーブルのうち 制御ケーブル (4)	73	55	70	40					40	1	段ボール×1は外 数
5	誘導弾模擬標的のうち発射管制装置のうち 発射管制装置本体のうち接続ケーブルのうち 制御ケーブル (5) (6) (7)、標的制御ケーブル、標的 点火ケーブル	73	55	70	40					40	1	段ボール×1は外 数
6	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち 信号ケーブル、供試品制御部のうち電源ケーブル (1)	42	65	28	11					11	1	段ボール×1は外 数
7	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち コマンドアップリンク確認用アンテナ	45	30	35	2	2					1	段ボール×1は外 数
8	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち テレメータ確認用アンテナ	45	30	35	2	2					1	段ボール×1は外 数
9	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち 付属品(1)	60	60	62	19	19					1	段ボール×1は外 数
10	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち 付属品(2)	60	100	52	38	38					1	段ボール×1は外 数
11	誘導弾模擬標的のうち標的用試験装置のうち 付属品(3)	60	100	52	38	38					1	段ボール×1は外 数

集 積 場 所

航空装備研究所 土浦支所

